

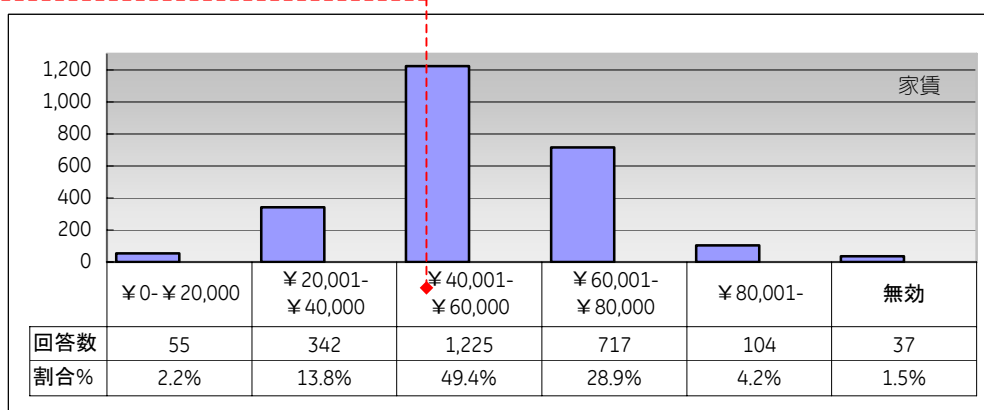
「育て上げ」ネット、GE Money 調べ「一人暮らしに必要な生活費」調査 調査結果参考データ

「一人暮らしに必要な生活費」の調査は、2,480 名の高校生が月額給与（交通費込）を 20 万円と仮定して、「明日から一人暮らし」（別紙参照）ワークシートの各項目に、生活費等の内訳を振り分けた結果を集計し、分析したものです。プレスリリースに紹介しているのはその一部です。以下は、家賃/水道・光熱費/食費/衣服費/交際費・その他/通信費/交通費/国民健康保険/国民年金/所得税/住民税/貯金、の全項目に関する集計結果と分析です。

[家賃]

全国平均金額：月額 53,310 円（全国平均：大学 1 年生、自宅外生）

出典：全国大学生生活共同組合連合会「大学生生活ガイドブック 2005」



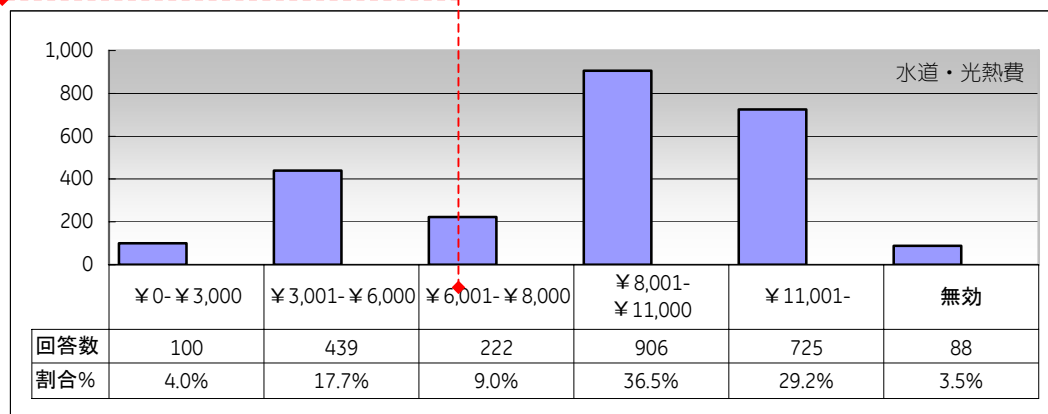
意外に現実的な家賃額

生活の基本「衣食住」に関して、もっとも現実とのギャップが小さいのが「家賃」でした。全国平均金額が月額 53,310 円なのに対し、40,001 円-60,000 円と回答した生徒が 49.4%でした。一人暮らし用の 1K または 1DK を想定すると、40,001 円-60,000 円は想像しやすいのかもしれません。

一方、家賃が 20,001 円-40,000 円と考えたのは、「寝られればよい」「内装が古くても気にしない」と考える男子生徒が圧倒的に多く、女子生徒は“身の安全”や築年数などを考えた結果からか、全体的に男子生徒より家賃に支払う額が多い印象があります。

[水道・光熱費]

全国平均金額：月額 7,797 円（全国平均：単身世帯のうち勤労世帯）

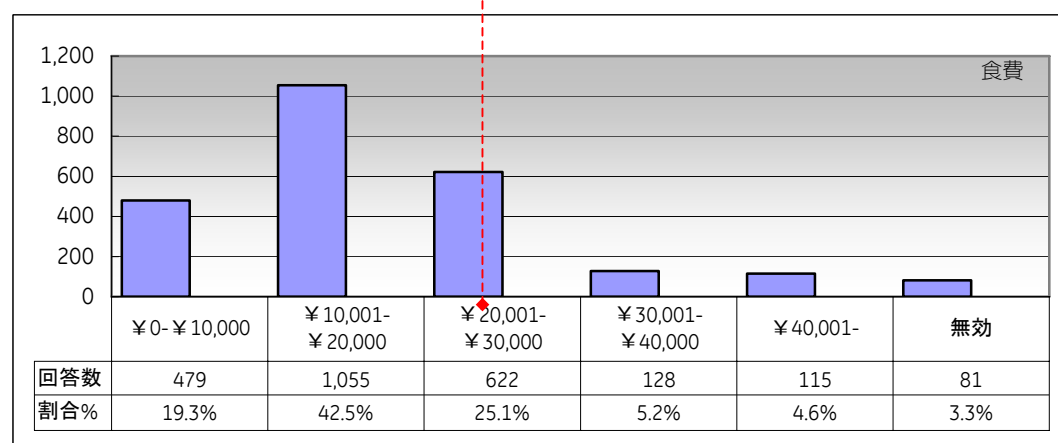
出典：総務省「家計調査（単身世帯）
平成 17 年」

各家庭でもどの程度支払っているかがわからない水道・光熱費は一人暮らしの費用も想像つかず

「水道・光熱費」に関しては、8,001-11,000 円と回答した生徒が 36.5%と一番多く、全国平均金額よりも高い金額を書いている生徒が 65.7%です。高校生たちは水道・光熱費は、「水道代」「ガス代」「電気代」であることは知っていますが、一人暮らしはもちろん、各家庭で実際どの程度支払っているのかは知らない生徒も多く、金額の見当がつかず想像で金額を書いている姿が目立ちます。各家庭で支払っている水道・光熱費を単純に家族の人数で水道・光熱費を割っても正確な数値は出ませんが、最低限、自分が家に住んで、お風呂に入ったり、テレビを見たりしていることで水道・光熱費がかかっていること、そして一人暮らしを始める際にはそれらが不可欠な費用であるという認識はきちんと持つべきでしょう。

[食費]

全国平均金額：月額 24,263 円（全国平均：単身世帯のうち勤労世帯）

出典：総務省「家計調査（単身世帯）
平成 17 年」

“自宅の食事にもお金がかかっている”という意識は低い

ひと月の食費（自炊）は全国平均（単身世帯のうち勤労世帯）24,263 円ですが、高校生の 61.8%が 20,000 円以下（0 円-10,000 円 19.3%, 10,001 円-20,000 円 42.5%）と考えています。その大半が自宅に住む高校生は、冷蔵庫の中の食べ物は“ただ”であるかのような感覚があり、授業の中でひと月の家賃、食費や光熱費等がどれ位必要なのかを知ること、で“生きていくにはお金がかかる”ということを実感するようです。

(CFP®海宝賢一郎氏)

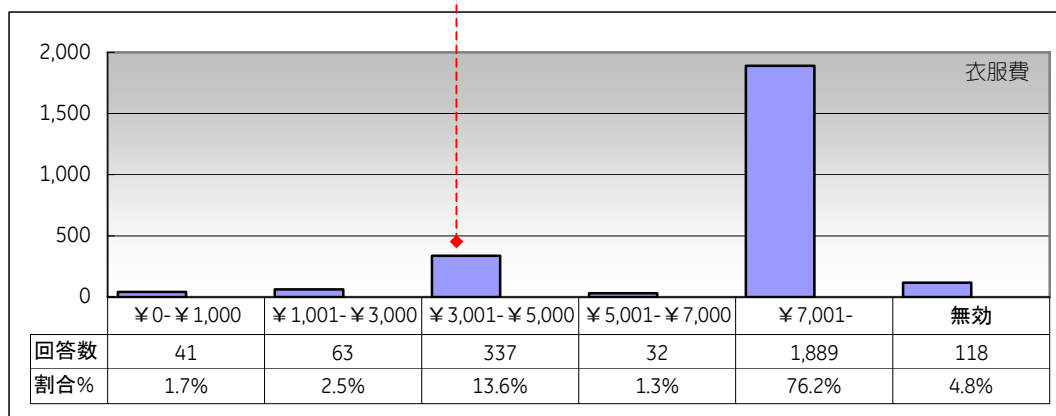
「全国平均との差がありますが、実際に一人暮らしをしないと実感できない費用の一つと考えられま

す。高校生の食費と言えば、全国平均データの交際費に含まれている外食費（友人とファーストフードなどに行く時のお金など）程度だと推測できますので、毎日自炊するようなイメージは持てなくても仕方ないでしょう。」

[衣服費]

全国平均金額：月額 4,066 円（全国平均：単身世帯のうち勤労世帯）

出典：総務省「家計調査（単身世帯）平成 17 年」



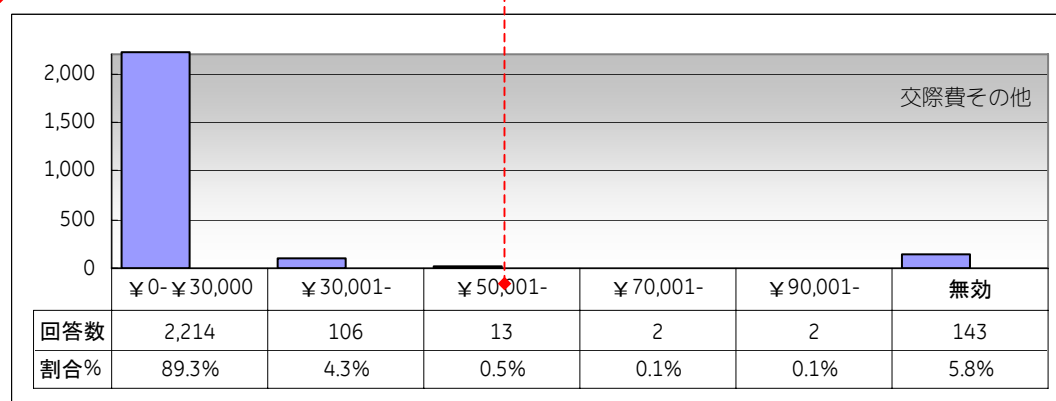
“いま欲しいもの”が優先

データ集計の関係上、7,001 円以上で集計されていますが、実際は 20,000 円から 40,000 円が圧倒的に多く、単身世帯のうち勤労世帯の全国平均金額 4,066 円と比較すると大きな差がみられます。プログラムに参加した高校生が関東を中心とした高校の生徒であったことも記載金額に多少の影響を与えたようですが、高校生は、衣服にお金をかけていることが伺われ、洋服＝“いま欲しいもの”への優先意識が強い傾向が見られます。

[交際費・その他] 教養娯楽費：33,871 円、外食費：24,260 円、交際費：4,051 円

全国平均金額：月額 62,182 円（全国平均：単身世帯のうち勤労世帯）

出典：総務省「家計調査（単身世帯）平成 17 年」



高校生が考える「交際費・その他」と実際の「交際費・その他」にギャップ

（CFP®海宝賢一郎氏）

「“交際費・その他”の全国平均データには“外食費”や“教養娯楽費”が含まれており、具体的にはパソコン、テレビ購入費、スポーツ施設利用料、旅行なども対象となっています。交際費の範囲は認識によって異なりますし、個人差の生じる部分なので、想定する内容によって差が生じるのは仕方ありません。高校生の認識としては、「お付き合いに使うお金」というイメージが大半を占めると推測

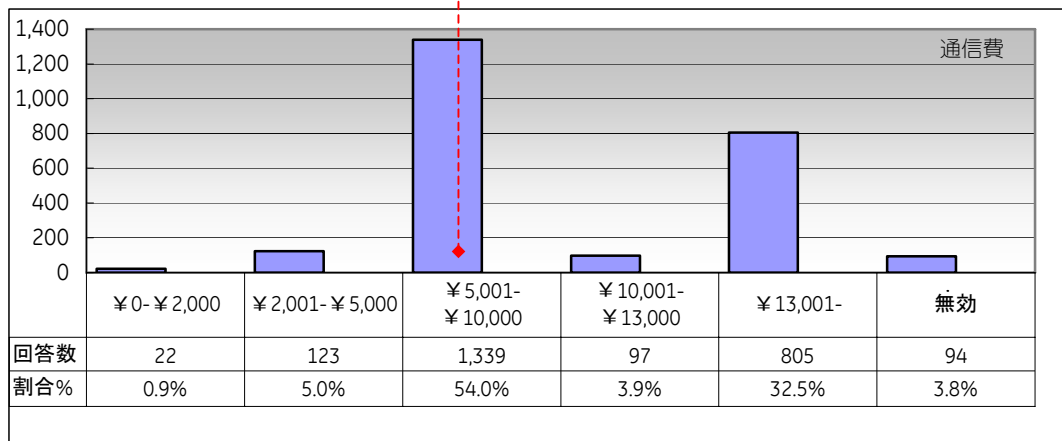
できますので、30,000 円以下となるのは妥当ではないかと思われます。」

高校生は友達と行くファーストフード店といった外食費、雑誌、音楽 CD、ゲーム代は自分で支払うので金銭感覚があるものの、その他のものには考えが及ばず、社会人になると旅行、施設の利用料等想像していなかった出費が思いのほか多いことを学ぶようです。

[通信費]

全国平均金額：月額 7,600 円（全国平均：単身世帯のうち勤労世帯）

出典：総務省「家計調査（単身世帯）
平成 17 年」



携帯電話料金は“自分で支払う”ものだから分かる

携帯電話は、現代の高校生にとって必須アイテムになっているようです。授業中にも「携帯料金は自分で払っている」という声が多く、自分で支払うもの、関係あるものについての金銭感覚はしっかり身に付いているようです。

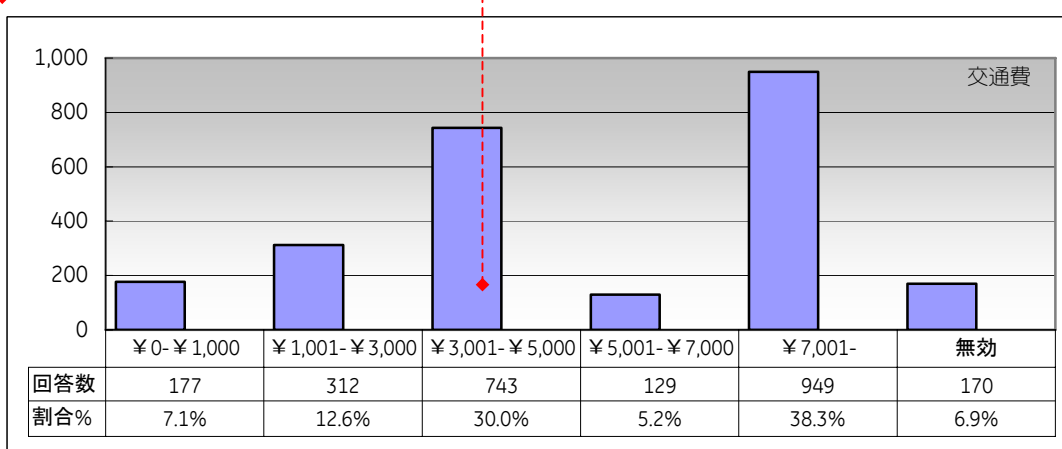
（CFP®海宝賢一郎氏）

「高校生にとって、毎月の携帯電話の通話料は確認しているでしょうし、一番実感できるものなので、金銭感覚があるところでしょう。」

[交通費]

全国平均金額：月額 4,137 円（全国平均：単身世帯のうち勤労世帯）

出典：総務省「家計調査（単身世帯）
平成 17 年」

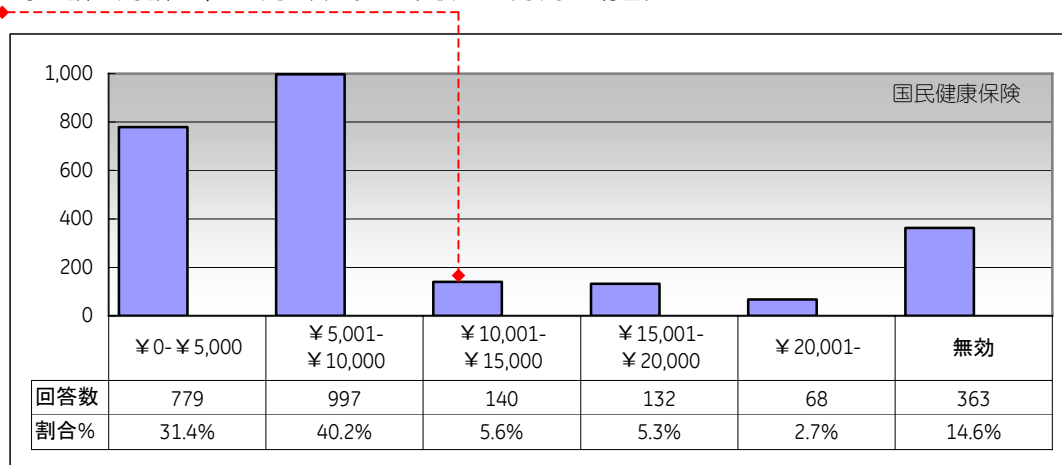


身近な“交通費”は定期から推測

「交通費」も、高校生にとっては通学時の定期などで身近に感じやすいものです。「3,001 円-5,000 円」と、「7,000 円以上」に回答が集中したのは、「定期のみ」を考えた場合と、定期分にその他の交通費を含めたものと考えられます。

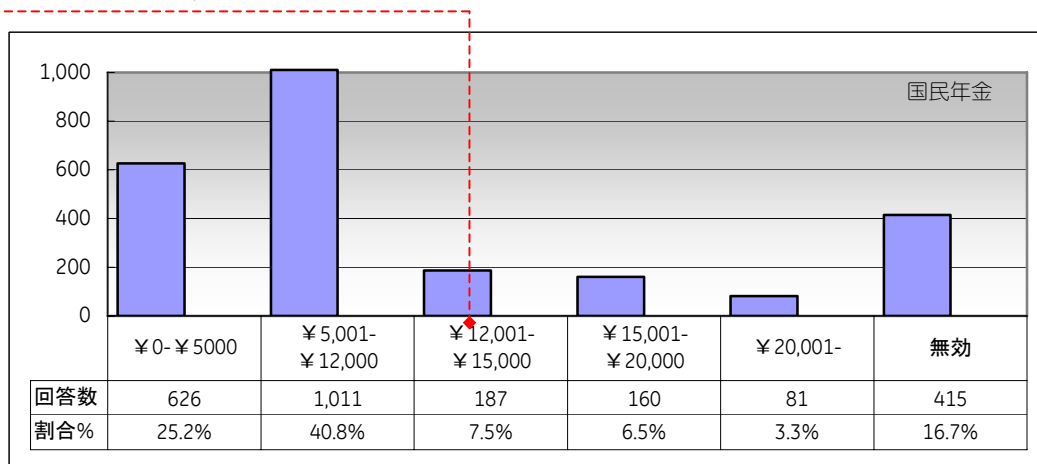
[国民健康保険]

全国平均金額：月額 12,100 円（中野区/年収 240 万円の場合）



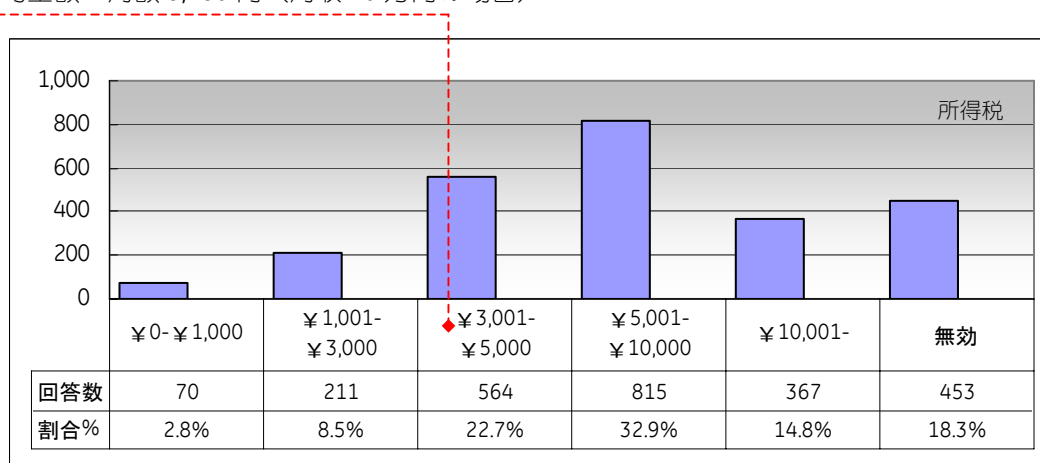
[国民年金]

全国平均金額：月額 14,140 円（平成 19 年度）



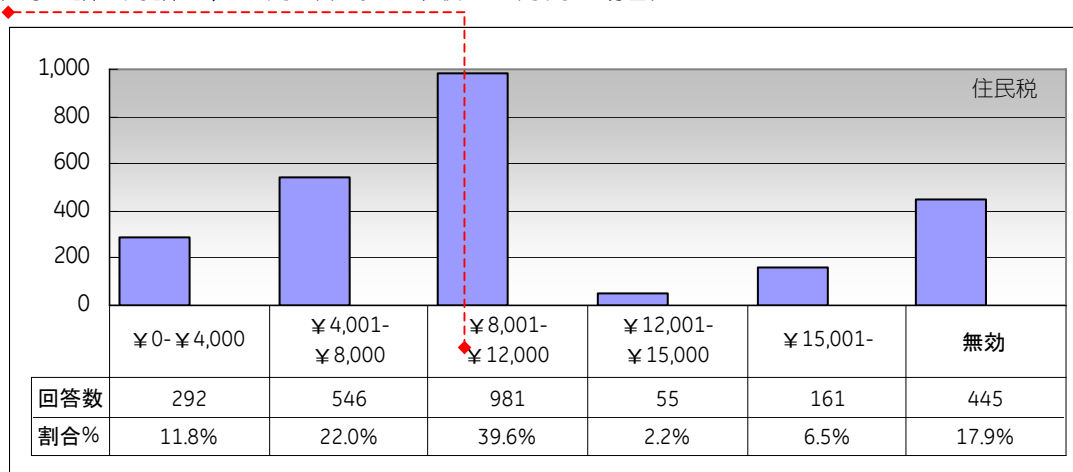
[所得税]

全国平均金額：月額 3,760 円（月収 20 万円の場合）



[住民税]

全国平均金額：月額 10,080 円（中野区/年収 240 万円の場合）



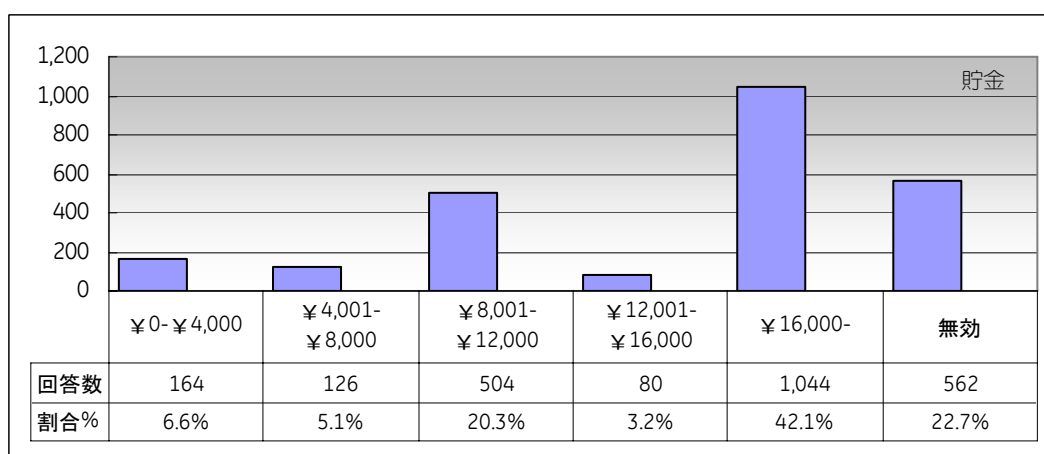
数年後には納税者になるが、税金についての知識は乏しい

現在の国民年金は月額 14,140 円ですが、高校生の回答の 66% は 12,000 円以下 (0 円-5,000 円 25.2%, 5,001 円-12,000 円 40.8%) と答えています。所得税や国民健康保険などについて、わからないので“とりあえず” 5,000 円、10,000 円とする回答が目立ちました。また、税金になると 20% 弱の高校生が「無効」回答となり、日常生活のなかで支払わなければならない項目のひとつに税金があるという認識は乏しいようです。

(CFP®海宝賢一郎氏)

「高校生が国民年金保険料や国民健康保険料、各種税金について分らないのは当然です。実際の社会人でも毎月の納税金額を認識している人は少ないものです。給与明細等を受け取っても、振込額（手取り額）だけを見ている人の方が多いようです。学校教育ではこのような話題を十分にカバーするのは難しいでしょうから、MoneyConnection のような金銭教育プログラムを通じて生徒達に教えていくことは意義があると感じています。」

[貯金]



意外と堅実な一面も

税金を含む生活費の内訳に関する知識が乏しい一方、将来への備えである「貯金」への意識は高く、月額給与 20 万円の中から 8,000 円以上貯金することへの回答は 65.6%、内 16,000 円以上は 42.1% にも上ります。いつ何が起こるかわからないという漠然とした危機意識を持っているようです。

(CFP®海宝賢一郎氏)

「貯蓄はしなければいけないと認識している高校生が多いことは意外でした。実際に一般家庭の家計

収支バランスをチェックしていても、使途不明金（無駄遣い）は多く出てきます。若い時期からこのような意識を持っていてもらえることは、とても頼もしいことです。」

以上